

北海道大学シラバス								
□ 科目名								
大学院共通授業科目（教育プログラム）：One program for Global Goals								
□ 講義題目								
SDGs実習：北方圏デザインスクール（NJE3）								
□ 責任教員（所属）								
森 太郎（大学院工学研究院）								
□ 担当教員（所属）								
森 太郎（大学院工学研究院） 渡部 典大（大学院工学研究院）								
□ 科目種別	大学院共通授業科目			□ 他学部履修等の可否				
□ 開講年度	2026	□ 期間	1学期（夏ターム）	□ 時間割番号				
□ 授業形態	演習	□ 単位数	2	□ 対象年次				
□ 対象学科・クラス				□ 補足事項				
□ ナンバリングコード	IGS_IDS 5071							
□ 大分類コード	□ 大分類名称							
IGS_IDS	大学院共通授業科目（複合領域）							
□ レベルコード	□ レベル							
5	大学院（修士・専門職）専門科目（基礎的な内容の科目）、大学院共通授業科目							
□ 中分類コード	□ 中分類名称							
0	複合科学							
□ 小分類コード	□ 小分類名称							
7	その他							
□ 言語								
英語で行う授業								
□ 実務経験のある教員等による授業科目								

□ キーワード

寒冷地建設技術、寒冷地建築デザイン、寒冷地の空間計画、北海道の建築文化

□ 授業の目標

寒冷地におけるサステイナブルな建築デザインや環境技術、社会問題を解決できる、研究者および技術者の育成を目標とする。
学生自らが、地域の将来ビジョンを構想できることを期待する。

講義にはスウェーデン工科大学より講師が参加する。

実習には建築家や開発計画行政に携わる実務家が講師として参画する。

□ 到達目標

北海道の課題やデザイン、文化に関する基礎知識を習得する。

現地調査、環境評価、文化的多様性、歴史的建築の価値、地域資源管理のための観察と技術に関するスキルと知識を習得する。

国際的な学術コミュニケーションスキルを習得する。

■ 授業計画

以下の講義やゼミを通じて、寒冷地の開発技術を学びます。見学場所や訪問先は状況により変わる場合があります。

1. 北海道地域開発政策に関する講義：北海道開発局（札幌市）
2. 北海道庁赤れんが庁舎の改修現場の見学：北海道庁（札幌市）
3. 札幌市内の木造建築の見学／渡部准教授
4. 北海道大学の施設見学：北海道大学関係者（札幌市）
5. スウェーデン王立工科大学 I v o 教授による特別講義
6. 寒冷地における H U G 避難所運営ワークショップ
7. 札幌都心部の都市デザイン：日建設計北海道
8. 学生プレゼンテーションおよび討論会

■ 準備学習(予習・復習)等の内容と分量

授業計画に関するプロジェクト等について、Web等で事前に情報を得ておく。

■ 成績評価の基準と方法

本実習に関するレポートをもとに総合的に評価する。

単位取得には出席率80%以上を必須とする。

本授業の成績評価には、ループリック（学習達成度を示す評価基準）を取り入れる。

■ 有する実務経験と授業への活用

■ 他学部履修の条件

■ テキスト・教科書

None

■ 講義指定図書

None

■ 参照ホームページ

[This course will be provided as part of the Hokkaido Summer Institute.](#)

[For more information \(invited lecturers, course details, etc.\), please visit the website below:](#)

<https://hokkaidosummerinstitute.olia.hokudai.ac.jp/en/courses/CourseDetail=G089>

■ 研究室のホームページ

<https://www.eng.hokudai.ac.jp/labour-design/>

<https://oggs.olia.hokudai.ac.jp/en/>

■ 備考

This course is under One program for Global Goals (OGGs), but any graduate school students can take this course.

■ 更新日時

2026/01/27 18:00:03



対面授業科目《対面のみ》